

視点を変えてみたら、との思いで、生きもののお付き合いの参考にどうぞ。

○ぶつぶつぶやき○ (48)

初冬のある日の4時頃、外がやけに賑やかだと思い2階の窓から見ると、ムクドリの大群。そういえば少し前にもこの声が聞こえていた。突然現れた大群に、思わずビックリ！その群れが止まっている電線の端に、この辺を縄張りになっているとおぼしきハシブトガラスが、なんだか呆然とした感じでその群れを見ていた。チョウゲンボウだのトビだのに出くわすと、やたら追いかけてまわすカラスも、突然現れた大群には「なんだよう…！」としか言えない感じで、妙に可笑しかった。

冬場は時々大群を見かけるが、いつもここに立ち寄っているわけではない。どういう都合で、この日、ここに止まったのでしょうか。

見ていたほんの2～3分くらい後に、何のきっかけがあったのか、いきなり一瞬でバツと姿を消した。本当に一瞬で視界から消えたのでした。周りを見ても、もうどこにもいませんでした。不思議だ。その集団行動はどうなっているのでしょうか。

その後、カラスも「あれー？」って感じで、飛んでいきました。

違う種類の鳥同士の関係にも、微妙に色々ありそうですね。＜さんじゃく＞



お問合せ： 福岡県自然観察指導員連絡協議会
(NAIS Fukuoka : The Nature Interpreter Society of Fukuoka)

代表：田村耕作／事務局長：小野 仁

編集：田村耕作・山本勝・松永紀代子／会計：宮原俊彦

〒814-0113 福岡市城南区田島3丁目7番14号

田村の自宅内 TEL : 092-844-4381

URL : <http://www.kurabird.com/>

掲示板 URL : <http://bbs9.fc2.com/php/e.php/~naisfukuoka/>

★都市公園で自然観察会 103★

春日公園で、生きもの、昆虫、樹木や野草を
ゆっくりと観察します。

★日時 **12月21日(土)**

集合10時～解散12時半頃

★場所 春日公園・旧売店 前

会員200円、一般300円です。協力をお願いします。

【連絡先】 担当：田村 耕作

TEL 090-8220-6160〔田村の携帯〕

日本野鳥の会 福岡支部 主催

※一般参加費：300 円（中学生以下無料）

12/15（日）1/19日（日）
天拝山探鳥会（筑紫野市）
時 間：9:00～12:00
集 合：天拝山歴史自然公園
問合せ：090-7165-5026（重松尚紀）

12/29（日）1/26（日）
久末ダム探鳥会（福津市）
時 間：9:00～12:00
集 合：久末ダム多目的広場横
駐車場（管理事務所下）
問合せ：0940-33-7846（高原和幸）

1/5（日）
今津探鳥会（福岡市西区）
時 間：9:00～12:00
集 合：玄洋高校西側道路
問合せ：092-891-9005（神園道男）

1/11（土）
大濠公園探鳥会（福岡市中央区）
時 間：9:00～12:00
集 合：ボート乗り場前
問合せ：092-573-1827（森健児）

1/12（日）
和白海岸探鳥会（福岡市東区）
時 間：9:00～12:00
集 合：JR 和白駅前公園
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

1/7（火）
県営春日公園（春日市）
時 間：10:00～12:00
集 合：音楽堂ステージ側（第5P）
問合せ：092-592-3423（小野仁）

日本野鳥の会 筑後支部

福岡植物友の会

12/15（日）
横島干拓（玉名市）
時 間：9:30～
横島町公民館駐車場
問合せ：090-4516-1123（江口浩喜）

12月の例会は終了です。
来年の例会など詳細はお問合せ下さい。
問合せ：佃 昇（092-662-2983）
要予約 参加は有料

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催

<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

1/11（第2土曜日）
自然観察会（植物・昆虫・野鳥など）
集 合：九州歴史資料館駐車場
時 間：9:30～12:30
問合せ：092-920-3072
参加費：大人 200 円
参加された方には新しい「自然観察マップ」も差し上げます。

ブログ 「三国丘陵の自然を楽しむ会」で

[検索](#)

観察会や様々な生きものの情報を載せています

ナツアカネ 三国・松永

メジロ・ビナンカズラ実 三国・松永

三国丘陵の自然を楽しむ会 観察の様子

和白干潟を守る会 主催

12/21（土）
定例会議
時 間：12:30～14:30
集 合：和白干潟を守る会事務所
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

12/21（土）
クリーン作戦 と自然観察会
時 間：15:00～17:00
集 合：海の広場 駐車場なし
長靴・軍手があると便利
問合せ：090-1346-0460（田辺スミ子）

2019年11月 私のデジカメ日誌より 本のむし

今回は、11月1日(旧暦10月5日)～11月30日(旧暦11月4日)までのデジカメ日誌です。



11月2日(旧暦10月6日) 出雲市命主社
環境省の巨樹DBによると、幹周/5.90m、樹高/23m。根周12mで、樹齢1000年という「ムクノキ」。ゴツゴツとしたコブが年齢を感じさせてくれる。環境省のDBに九州は香春町のホルトノキだけ登録があったが、台風で倒壊し今はどうなったであろうか。



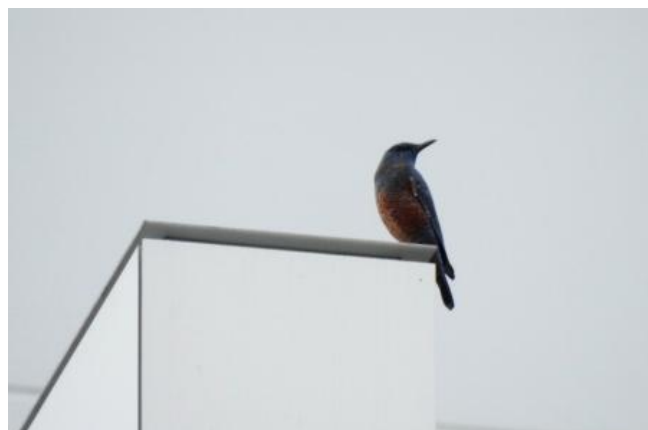
11月10日(旧暦10月14日) 太宰府市竈神社
竈神社の紅葉より赤いリスアカネ(トンボの仲間)の交接。きれいにハート型になっている。



11月24日(旧暦10月28日) 福岡市中央区渡辺通
お寺で落ち葉を掃いていたら、枯葉が急に舞い上がった。一瞬オレンジに光り、本堂の高い軒下にピタッとへばりついた。アケビコノハ(ガの仲間)成虫だった。



11月7日(旧暦10月11日) 筑紫野市天拝坂南公園
盛んにカシャカシャという声が出て、カササギが餌探しの最中であつた。初列の藍色と尾羽の暗い緑色がとても美しい。結局餌には逃げられたか、飛び去った。



11月17日(旧暦10月21日) 筑紫野市役所
市役所の前庭で、環境フェスタが開かれ、野鳥の会もブースを出されていた。街中で緑も少ない場所だが、イソヒヨドリやムクドリなど望遠鏡で見せてもらった。



11月26日(旧暦10月30日) 筑紫野市天拝坂
11月9日には、アゲハが蛹化して間もないと思ったのだが、この日はもう中身がなく殻だけだった。いったい何が起こったのだろうか。冬を前にもう羽化したのか。

くすのき 2019年12月号投稿原稿-本のむし
Nais-fukuoka 福岡県自然観察指導員連絡協議会

春日公園「自然観察会」報告 2019年11月16日(土) 10:00~12:30

天気 晴れ

参加者数 4名

担当者 小野 仁

観察コース 調整池～牛頸川～サッカー場～野球場～テニスコート

観察内容

① 野鳥

ハシボソガラス、シジュウカラ、コゲラ、キジバト、ムクドリ、カワセミ



→ カワセミが至近距離で2羽止まっているのをはじめてみた。

② 紅葉

ソメイヨシノ、モミジバフウ、イロハカエデ、ナンキンハゼ

→ 同一樹種でも、紅葉の色合いが大きく違うのが面白かった。

③ ドングリ

マテバシイの巨大な落ち葉があった。

ドングリを踏みながらの散策は、心地よかった。

感想

秋の好天に恵まれた観察会でした。見事な紅葉を眺めながら、散策しました。特に、モミジバフウは見事でした。



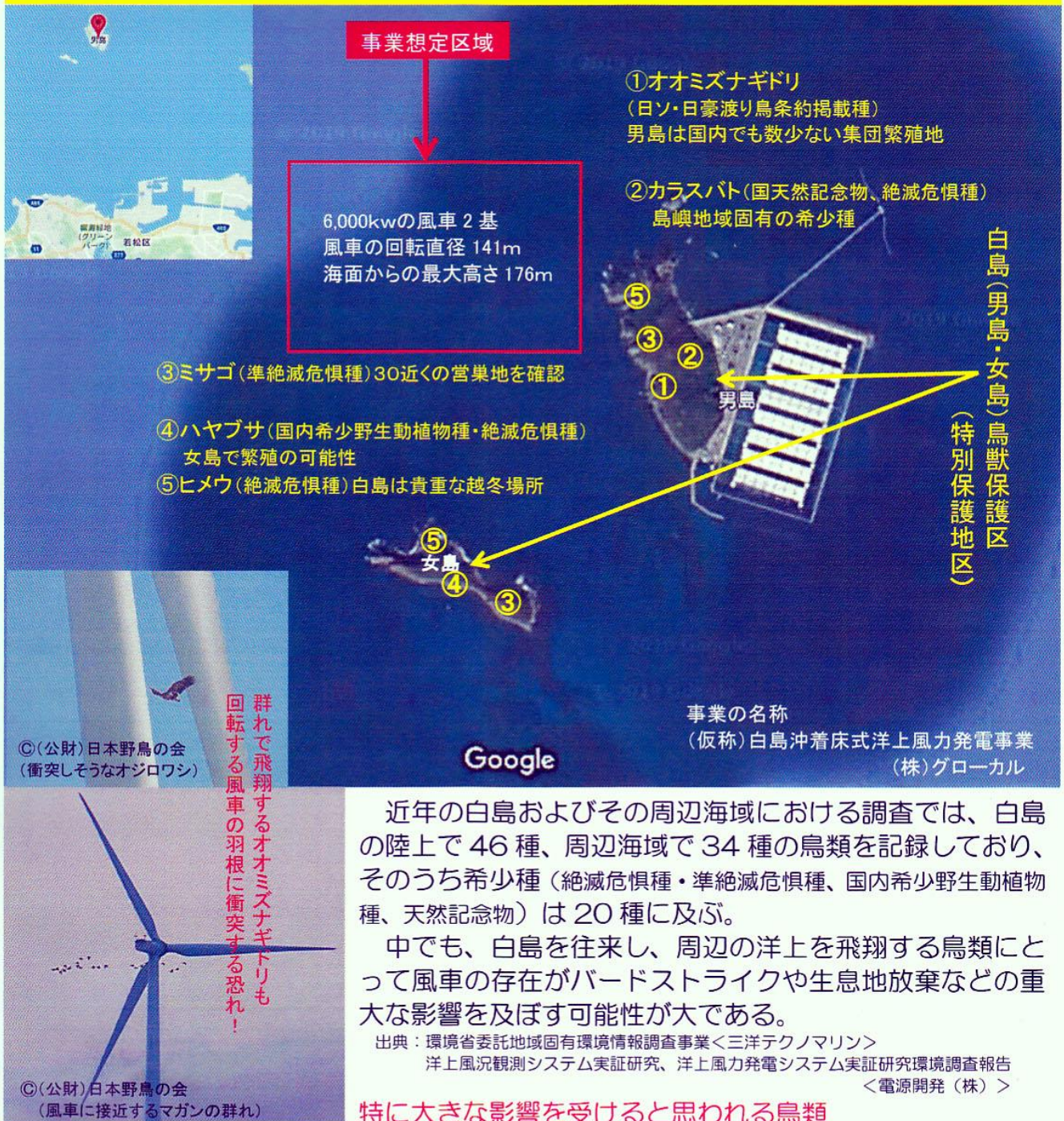
● 会員からの投稿



能古島で見かけました。切り株に落ちた種が、芽を出し、育ち始めていました。(田字草)

- 玄界灘、北九州市の白島（特別鳥獣保護区）のすぐそばで、**事件が起こり始めています。** p 5参照。
詳しくは、日本野鳥の会北九州支部のホームページをご覧ください。(編集部)

希少な鳥類が多く生息する北九州市若松区沖の**白島**
 その白島に極めて近距離の洋上風力発電計画が進行中です。
 私たち北九州支部はこの計画の見直し、もしくは事業想定区域の
 大幅な変更を求めます！



オオミズナギドリ～男島で集団繁殖の際、子育て・餌探しのため白島を往来の際、回転する風車の羽根に集団で弾き飛ばされる恐れあり。

カラスバト～海域の島嶼間を移動していると推定され、その飛翔の際に風車に衝突の恐れあり。

ミサゴ～国内外では特にタカ類の風車への衝突が多く、さらに衝突死が増える恐れがある。

● 会員からの投稿

私の地元である春日市の大土居と天神山には史跡の「小水城(しょうみずき)」があります。太宰府や大野城の「水城」に比べると小さいですが、基山も含んでグルリと太宰府を囲んだ防衛施設である「羅城」の一部だったということです。

現在では住宅街の中の小さな森という感じですが、木が育ちすぎて史跡を傷める恐れがあり、またこのままでは薄暗くて地域住民も寄り付かないということで、今後、どのように森を手入れしていくかという話し合いが行われています。

史跡も森もよい状態で残していきたいですね。

写真は太土居の小水城の上で見かけたヒヨドリジョウゴです。2019.11.30撮影(しが)



◆◆◆事務局からのお知らせ◆◆◆

🍃 会費振込について

会計年度は6月から翌年5月末までです。会員の皆様、2019年度会費が、各自ご確認の上、郵便局にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。

年会費:2000円 郵便振替口座:福岡県自然観察指導員連絡協議会 01760-9-15783

🍃 定例会に参加してみませんか？

次回の定例会は、令和2年1月10日(金)午後2時より事務局で行います。令和2年1月号の原稿は、1/7(火)までに届くようにお願いします。なお、原稿を掲載するに当たっては編集担当にお任せ願います。

🍃 会員の新田繁子さんから切手(84円×100枚)の寄贈がありました。

◆◆◆編集後記◆◆◆ 2019年11月の定例発送会は、田村耕作のみでした。

先日、福岡市でも空気中からマイクロプラスチックが認められたとの記事を読みました。博多湾の海岸でもたくさんのプラスチックごみを見かけました。川を通して流れ出たゴミが、湾内の水面を漂い、風で吹き寄せられたのでしょうか。なぜ、こうもゴミが多いのでしょうか。学校教育で、自治体の呼びかけで、ゴミは集められ、処理されているはずなのに、情けない。

本当に、どうすれば、ゴミがなくなるのでしょうか？

野生の生きものたち、ゴミを作り出さないですね。

皆さん、機会をとらえて、海岸を歩いてみてくださいな。田字草



海岸に集まってきたプラスチックゴミ